


活動報告

公益社団法人兵庫県建築士会 阪神支部	
事業名	第1回建築文化体験事業 ~工場建築群の夜景見学~
日時	令和6年(2024年)2月22日(木) 18:30~20:00
場所	堺・泉北臨海工業地帯(高石市、堺市)
参加者	18名(会員15名、非会員3名)、講師1名
内容	<p>建築文化体験事業の第1回目として、堺観光コンベンション協会が地元タクシー会社と連携した工場夜景タクシープランを活用し、泉北臨海工業地帯の工場をタクシーで廻る、安心して気軽に楽しめる工場夜景見学会を企画実施しました。</p> <p>建築士で、カメラ撮影の技術やSNS発信にも詳しい京都市会所属の原利行氏を講師に迎え、スマホで気軽に撮影でき、かつ美しい写真になるように、各地点でコツを講師に教わりながら撮影しました。</p> <p>泉北臨海工業地帯は、古代から和泉国の国津として歴史を持つ大津港が前進と言われており、現在は企業専用ふ頭が約8割を占め、海外から船舶で輸入したエネルギー関連の工場が多く、水蒸気が出る煙突や点在する照明などが特徴的でした。それらを際立たせるために、明るさの調整や、海の水平面や構図を確認するためグリッドの設定をするなど、スマホの機能を駆使しながら、各々撮影を行いました。</p> <p>また今回は、以下のような事業運営を試みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報募集を従来のチラシ郵送と支部内及び事務所協会阪神支部への案内メールという手法に加えて、士会HP、メールニュース、支部SNS等を活用した。その結果、他支部や一般からの参加も多かった。</li> <li>・申込とアンケートをスマホから対応可能なフォームを作成し、省力化した。</li> <li>・今後のSNSを活用した情報発信の試行として、撮影した写真を共通のハッシュタグをつけて、自身のSNSに投稿してもらうことで、後日ハッシュタグ検索ができるようにし、体験と成果を参加者および関係者が共有できるようにした。</li> </ul> <p>今後も、建築文化体験事業では、普段見たり聞いたりできないような場所の見学や、建築を大きくとらえた文化としての貴重な体験ができる企画していきたいと考えています。</p>
写真	 <p>※集合写真は講師の原利行氏撮影</p>